



日本農業遺産認定  
いさんにんてい  
じそくかのう  
氷見の持続可能な  
定置網漁業

てい ち あみ もの  
たから  
定置網漁業は  
宝物

氷見

ゆめパパ  
ゆめのお父さん  
大好きな氷見について話すと止まらない

ゆめ  
氷見に住む小学生  
魚の名前を覚える  
のが得意

みらい  
ゆめのいとこ  
神奈川から遊びにきた  
好きな食べ物は  
かいせんどん  
海鮮丼



じ そく か のう てい ち あみ  
「氷見の持続可能な定置網漁業」は、  
い さん  
**日本農業遺産。**

氷見の定置網漁業は400年以上の歴史のある伝統的な漁業です。

先人たちから受けつぎ、海から人々の暮らしを支えてきた定置網漁業が、  
深い関わりのある農業、林業、文化などの営みとともに、  
令和3年2月に富山県で初めて日本農業遺産に認定されました。

「日本農業遺産」って、なに？

その地域ならではの方法で農林水産業を営み、  
伝統や文化を大切に受けついでいる地域を  
農林水産大臣が認定する制度。  
令和5年3月現在で、24地域が認定されています。

知ろう。  
守ろう。  
伝えていこう。

氷見の魚はおいしい！ いろんな魚がたくさんとれる！

みんなにとっては「あたりまえ」かもしれません。

でも、どうしておいしいのか。どうしていろんな魚がとれるのか。

どうして毎日いつでも新鮮な魚が食べられるのか。

定置網漁業について学びながら、

日本農業遺産に選ばれた理由を考えてみましょう。

ゆめちゃん親子は神奈川  
から遊びにきたみらいくん  
と氷見沖クルージングに  
でかけました。

